

八王子市中町でのまちづくり活動

(1) 中町について

明治30年の大火をきっかけに花街が集約した「中町」では、産業とともに花街文化も発達し、大正末期には150名ほどの芸妓数を誇っていた。一時は織物産業の衰退とともに芸妓数も減少したが、近年かつての花街の雰囲気を生かす気運が地元中心で高まり、暮らしに歴史と文化の薫るまちづくりを目指して「中町地区まちづくり協議会」を中心とした住民の方々、八王子市市街地整備課、まちづくりアドバイザーの方々などが協力して地区まちづくりに取り組んでいる。



当研究室では昨年度から各種の取り組みに参加させて頂いており、今年度の活動の概要を以下に記す。

(2) 各種行事への参加

■ 芸者さんと歩こう！ 八王子中町 花街探検ツアー (2012/6/23)

芸者さんによる案内のもと、幸乃恵(置屋)、松ヶ枝(待合)を巡りすゞ香(料亭)で食事をとった。幸乃恵では楽器や茶道などの花街文化に触れることができ、すゞ香では芸者衆の歌と踊りが披露された。また、ポスターの挿絵を野澤研の学生(高橋)が担当した。



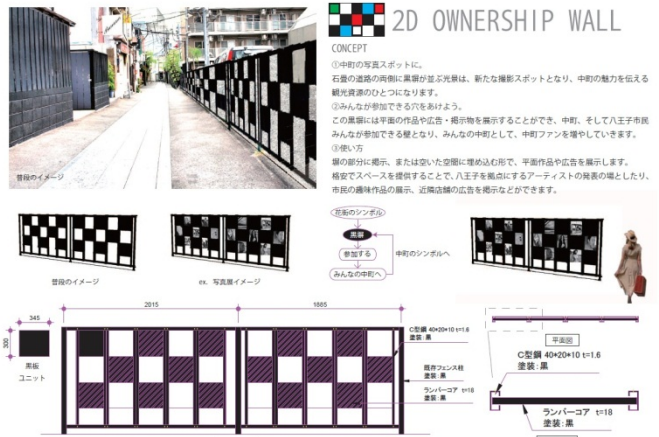
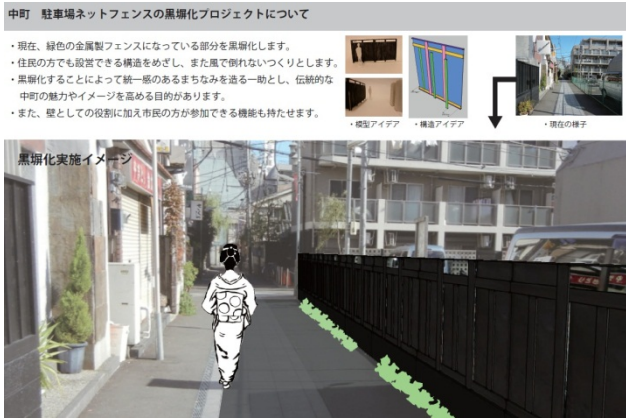
中町 芸者さんと歩こう！ 八王子中町花街探検ツアー

- 日時** 6月23日(土) 11:00-14:00(予定)
- 集合** 八王子芸楽組合(見番) 八王子市南町1-7
- 参加費** ¥5,000 当日現金させていただきます
- コース** 見番→松ヶ枝(待合)→幸乃恵(置屋)→料亭すゞ香(食事)
- お楽しみ** 芸者さんによるお茶内・すゞ香さんにて芸者衆の踊り披露
- 定員** 先着30名
- 申込み** 八王子芸楽組合(TEL:042-622-5191、11:00-19:00まで)
- 6月8日よりお電話のみ受付いたします



■黒塀プロジェクトの実施

中町の資源である黒塀のデザインを活かして駐車場のフェンスを改装するプロジェクトが実施された。以前から関わっている野澤研の学生に加え、まちづくりアドバイザーの保清人氏の協力を得て、具体的な提案が行われた。(資料制作：高橋、堀江)



■黒塀設営作業 (2012/9/8)



提案書に基づいて制作された黒塀化用の材料をフェンスに取り付ける作業が行われた。既存のネットフェンスの金網を外し、枠を黒く塗装して板状の部品を取り付けていく。防犯、風圧問題を意識した格子状のデザインに加え、以前の中町の写真が収められている白色の部品は季節やイベント用に付け替えることができる。今回の設営ではまず2面分の設置のみとし、今後段階的に増設していく予定である。

■越中八尾おわら風の舞 in 八王子・竹灯籠PJ(2012/9/15)

・越中おわら節を演奏しながら踊る民謡行事を基に、八王子駅北口ユーロード周辺を踊り手たちが練り歩くイベントに合わせ、中町では竹灯籠を街路に多数設置してイベントを盛り上げた。野澤研の学生はスタッフとして事前準備やイベント時の観衆の誘導などの役割を果たした。





学生含めスタッフは昼過ぎから現地入りし、中町各所に竹灯籠を設置していった。先日設営した黒塚のそばにも設置され、竹とロウソクによる和を活かしたライトアップとなった。

■ 第5回地区まちづくりフォーラム in 中町2(2013/2/23)

中町をモデルとした課題を事前に4つ設定し、その活用方法をまちづくりアドバイザーの方とともに考えることで、魅力ある空間へと変身させるまちづくり活動の一端を参加者の方も一緒になって考えていく目的で開催された。



学生は前回同様サポート担当や、参考用の中町の敷地模型を持参する形で参加した。前回よりテーマを絞った議論が各テーブルで熱く交わされ、過去の分のまちづくり通信や、工学院メンバーで作成した1/200スケールの模型が参考として展示された。

■中町まちづくり通信

中町地区まちづくり協議会による、地域のイベントや定例会のようすを地区の方にお知らせするパンフレットの制作を学生が担当した



■小野路宿まちづくり協議会への視察・勉強会(2012/11/23)

道路拡幅事業に伴う歴史的景観づくりの取り組みとして、水路や板塀の整備を進めている町田市小野路宿を見学し、大いに中町における取組の参考とした。

■卒業論文における中町での研究

今年度、4年生の堀江君が八王子中町を始めとする花街に関する研究を行い、地元の皆様のご配慮により地域の方々に発表する機会も頂いた。

■今後の取り組み

黒塀の設置は今後段階的に進めていく予定で、2013年3月に追加部分の改装を行う予定である。中町の地区まちづくり計画の策定に向けたアクションや、旧生パスタ店「すず」の今後の活用などを話し合う毎月の定例会にも参加させて頂き、継続的に関わっていく。

